

# 石垣市及び石垣市議会からの要請及び東シナ海ガス田掘削問題に対する決議

平成22年10月29日  
自由民主党政務調査会  
領土に関する特命委員会

先般、尖閣諸島沖で発生した中国漁船による海上保安庁巡視船への衝突事案をきっかけに、国民の関心は、同諸島及び同周辺海域の実効支配をいかに強めていくべきかに向けられている。

今般、領土に関する特命委員会では、尖閣諸島を行政区とする石垣市及び石垣市議会より、同諸島の領土保全及び周辺海域における安全操業の確保等について要請を受けた。

これを受け、わが党として、下記の項目を政府が早急を実施するよう要請する。

## 記

1. 今般衆議院に提出された、中国漁船衝突時のビデオは、編集がなされており、事実が明らかにされたとは言い難い。よって編集前のビデオを国内外に向けて全面公開すること。
2. 尖閣諸島を行政区としている石垣市および石垣市議会が、地方税法第408条に基づく固定資産税課税のための実地調査や自然環境・生態系の現状調査のため、同諸島に上陸し視察・調査が行えるようにすること。
3. 尖閣諸島周辺海域における漁業を支援するため、同周辺海域への往復燃料代に関し、政府が負担もしくは助成できる措置を講ずること。
4. 尖閣諸島周辺海域における操業の安全確保のため、尖閣諸島に無線局を設置し、気象情報の提供等を行える措置を講ずること。
5. 尖閣諸島及び周辺海域の安全を守る海上保安庁巡視船の増強配備に対応する為、その拠点となる石垣港の整備等の対策を早急に行うこと。
6. 尖閣諸島及び同周辺海域の活用のための調査を進める措置を講ずること。
7. 掘削開始の可能性が報道されている東シナ海ガス田「白樺」について、現況写真の公開と早期の事実解明、中国政府への断固たる中止要請を行うこと。

以上、決議する。